

令和7年度第2回加東市まちづくり推進市民会議次第

とき 令和7年10月27日（月）午後2時～
ところ 加東市役所 2階 201会議室

1 開会

2 報告・協議事項

(1) 第2次加東市総合計画後期基本計画の進行管理（施策評価）について

【資料1】令和6年度 第2次総合計画 後期基本計画 施策評価シート〔政策VII・VIII〕

3 その他

4 閉会

令和6年度 第2次総合計画 後期基本計画 施策評価シート

(10/27第2回加東市まちづくり推進市民会議資料)

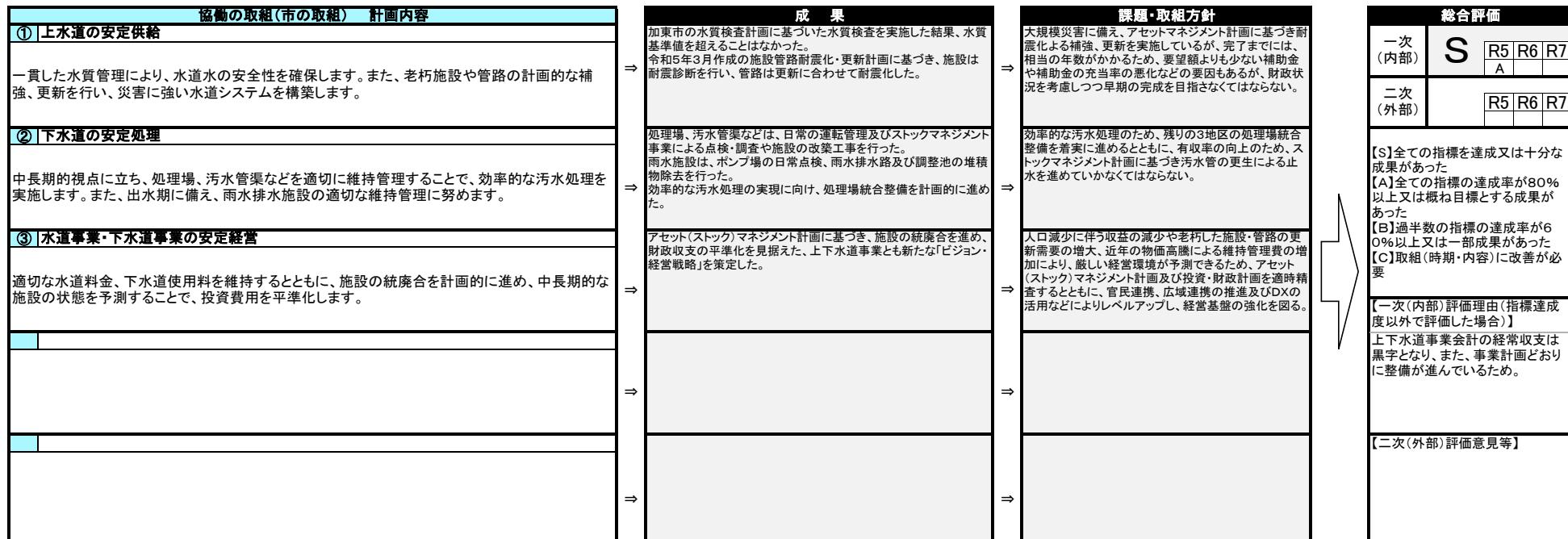
政策	担当部署	頁	主要施策数	主要施策番号	備考
VII : 安全でおいしい水と快適な生活環境が持続されたまち	上下水道部 管理課・工務課	P. 1~4 P. 1~4	1 1	39 39	
VIII : 戦略的経営と協働で創造する魅力あふれるまち	まちづくり政策部・秘書広報課 企画政策課	P. 5~20 P. 5~8, 13~14	8 3	40~47 40, 41, 44	
	デジタル推進課	P. 9~10, 17~18	2	42, 46	
	人事課	P. 11~12	1	43	
	まちづくり創造課	P. 15~16	1	45	
	秘書広報課	P. 19~20	1	47	

令和6年度 第2次総合計画 後期基本計画 施策評価シート

政策	VII	安全でおいしい水と快適な生活環境が持続されたまち	計画書	部 上下水道部 課 管理課 工務課	所管部長 小坂征幸 所管課長 原田幸広 西角昌記	役職 作成担当	副課長	氏名	遠藤祐希 岡 嘉也
施策	1	上下水道事業の充実	86				係長	氏名	檜原武士 後藤直樹
主要施策	39	上下水道事業の充実	ページ				役職	氏名	

将来あるべき姿

公営企業の経営原則を踏まえ、将来にわたって安定的な経営を実施し、快適なくらしと生活環境を維持しています。



指標名	指標の考え方	単位	トレンド	方向性	実績値 2021 (R3)	年度目標達成状況									
						上段:目標値 2023 (R5)					下段:実績値 2024 (R6)				
						2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)
①②上下水道等の整備の満足度	市民アンケートにおいて、上下水道などの整備状況を満足と感じる市民の割合	%	↗	↑	86.7 (R4)	—	—	88.7	—	90.0	—	—	—	—	—
③水道事業経常収支比率	水道事業の健全化の状況(経常費用に対する経常収益の割合)	%	↘	↓	116.0	113.1	111.6	111.1	111.1	110.7	106.0%	108.9%	★★★	★★★	
③下水道事業経常収支比率	下水道事業の健全化の状況(経常費用に対する経常収益の割合)	%	↗	↑	98.0	98.9	98.9	98.8	99.0	100.2	101.3%	101.3%	★★★	★★★	

【年度目標達成状況】★★★:達成、★★:達成率80%以上、★:達成率60%以上、☆:達成率60%未満、-:測定不能

■主要施策を構成する主な事務事業

通番	協働の取組番号	事務事業名	戦略 行革	上段:事務事業内容[2025(R5)～2027(R9)] 下段:2023(R5)～2024(R6)年度までに完了した取組内容		上段:予算(計画)、中上段:決算[千円]、中下段:執行率、下段:実施有無						R6 成果	R8 予算	R8 方向性	方向性の詳細(方向性が「継続」「完了」以外は必ず記載、「継続」の場合はある場合のみ記載)	行財政改革関連事業の成果
				2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	合計							
1	①	水道施設維持管理事業		水道浄水施設管理技士等を有する民間事業者への運転管理業務	55,031	68,216	63,545	63,545	63,545	313,882	○	維持	継続			
					55,031	59,288				114,319						
					100.0%	86.9%	0.0%	0.0%	0.0%	36.4%						
				○	○	○	○	○								
2	①	統合浄水場整備事業		広沢・滝野浄水場の耐震化及び浄水機能の効率化を図るための統合浄水場の建設	631,400	519,744	63,800	45,000		1,259,944	○	維持	継続		統合浄水場が完了し、浄水場の耐震化及び浄水機能の効率化が図れた。	
					143,500	517,697				661,197						
				○	統合浄水場の建設、不要となった滝野浄水場の一部撤去	22.7%	99.6%	0.0%	0.0%	—	52.5%					
				○	○	○	○	○								
3	①	道路整備関連配水管布設事業			27,390					27,390	○	廃止	完了			
					27,159					27,159						
				—	99.2%	—	—	—	—	99.2%						
				○												
4	①	生活基盤施設耐震化等交付金事業		基幹管路の耐震化	145,090	426,800	489,324	375,584	290,596	1,727,394	○	維持	継続			
					103,881	341,836				445,717						
				○	71.6%	80.1%	0.0%	0.0%	0.0%	25.8%						
				○	○	○	○	○								
5	①	水道施設耐震化事業		施設耐震化計画に基づく、水道施設(浄水場、配水池、加圧ポンプ所)の耐震化	45,100	42,900	44,781	12,062	144,843		○	増額	継続			
					32,314					32,314						
				—	71.6%	0.0%	0.0%	0.0%	22.3%							
				○	○	○	○	○								
6	①	緊急老朽管更新事業		老朽化が著しく早期に対策が必要な配水管の更新	115,390	290,950	247,390	166,351	184,708	1,004,799	○	維持	継続			
					116,334	219,969				336,303						
				○	100.8%	75.6%	0.0%	0.0%	0.0%	33.5%						
				○	○	○	○	○								
7	②	マンホールポンプ場保守点検管理事業		安定した污水の流下能力確保のための汚水マンホールポンプ場保守点検業務	12,132	14,382	15,537	15,537	15,537	73,125	○	維持	継続			
					12,132	13,834				25,966						
				○	100.0%	96.2%	0.0%	0.0%	0.0%	35.5%						
				○	○	○	○	○								
8	②	下水処理施設維持管理事業		公共用水域の水質保全のための下水処理場運転管理業務	24,575	34,708	37,123	37,123	37,123	170,652	○	維持	継続			
					24,575	30,364				54,939						
				○	100.0%	87.5%	0.0%	0.0%	0.0%	32.2%						
				○	○	○	○	○								
9	②	下水処理場統合整備事業		下水道効率化のための農集・コミラ等(市内11か所)の公共下水道への接続	213,763	405,350	453,000	531,850	356,313	1,960,276	○	維持	継続	市内の農集・コミラ施設を11箇所のうち、8箇所を公共下水道へ接続し、経常経費の削減につながった。		
					180,814	172,956				353,770						
				○	84.6%	42.7%	0.0%	0.0%	0.0%	18.0%						
				○	○	○	○	○								
10	②	ストックマネジメント事業		中長期的に下水道施設全体における老朽化の進展状況を考慮した施設全体の最適化	77,800	431,510	289,295	254,149	158,790	1,211,544	○	維持	継続	管更新設計が完了し、翌年度以降の工事の準備ができた。また、管更新及び処理場施設の改築工事が完了した。		
					33,660	85,653				119,313						
				○	43.3%	19.8%	0.0%	0.0%	0.0%	9.8%						
				○	○	○	○	○								
11	②	雨水幹線改築事業		下滝野地区雨水幹線における、老朽化した雨水管渠の改築による耐震化	0	373,760				373,760	△	廃止	完了			
					7,956	17,515				25,471						
				○	—	4.7%	—	—	—	6.8%						
				○	○											

令和6年度 第2次総合計画 後期基本計画 施策評価シート

													R9事業実施予定		
12	(2)	下水道未普及対策事業	下水道事業計画区域内の未普及地における、下水道の普及の促進							12,870	12,870				
			-				-	-	-	0.0%	0.0%	○	/		
13	(3)	アセットマネジメント事業	25,739 13,310 39,049				25,739	13,310		39,049			○	廃止 完了	
			○ アセットマネジメント計画を反映した経営戦略及びビジョンの中間見直し結果を統合した「加東市水道ビジョン・経営戦略」の策定				100.0%	100.0%	-	-	-	100.0%			
14	(3)	上下水道会計等事務業務委託事業	賦課収納、開閉栓業務等の民間事業者への委託				51,626	69,813	59,612	59,612	59,612	300,275			
			51,626 55,618 107,244				100.0%	79.7%	0.0%	0.0%	0.0%	35.7%	○	維持 継続	
15	(3)	料金適正化事業	2024(令和6)年度から2027(令和9)年度までの適正な水道料金体系の設定についての検証									0	○	- 継続	
			○ アセットマネジメント計画を基にした長期的な財政シミュレーションを用いた適正な料金の検討				-	-	-	-	-	-			
16	(3)	使用料適正化事業	2024(令和6)年度から2027(令和9)年度までの適正な下水道使用料体系の設定についての検証									0	○	- 継続	
			○ ストックマネジメント計画を基にした長期的な財政シミュレーションを用いた適正な使用料の検討				-	-	-	-	-	-	○	- 継続	
17	(3)	下水道事業ビジョン・経営戦略策定事業	ストックマネジメント計画の経営戦略への反映、ビジョンと経営戦略の統合				7,700	22,913				30,613			
			○ ストックマネジメント計画を反映した経営戦略及びビジョンの中間見直し結果を統合した「加東市下水道ビジョン・経営戦略」の策定				6,930	14,098				21,028	○	廃止 完了	
18	(3)	水道ビジョン・経営戦略推進事業	水道ビジョン・経営戦略の推進、運営審議会による評価・検証									0	○	- 継続	
			○				-	-	-	-	-	-	○	- 継続	
19	(3)	下水道ビジョン・経営戦略推進事業	下水道ビジョン・経営戦略の推進、運営審議会による評価・検証									0	○	- 継続	
			○				-	-	-	-	-	-	○	- 継続	
予算(計画) 事業費 合計				1,360,246	2,743,946	1,761,526	1,593,532	1,191,156	8,650,406						
決算 事業費 合計				762,178	1,601,611	0	0	0	0	2,363,789					
執行率				56.0%	58.4%	0.0%	0.0%	0.0%	27.3%						

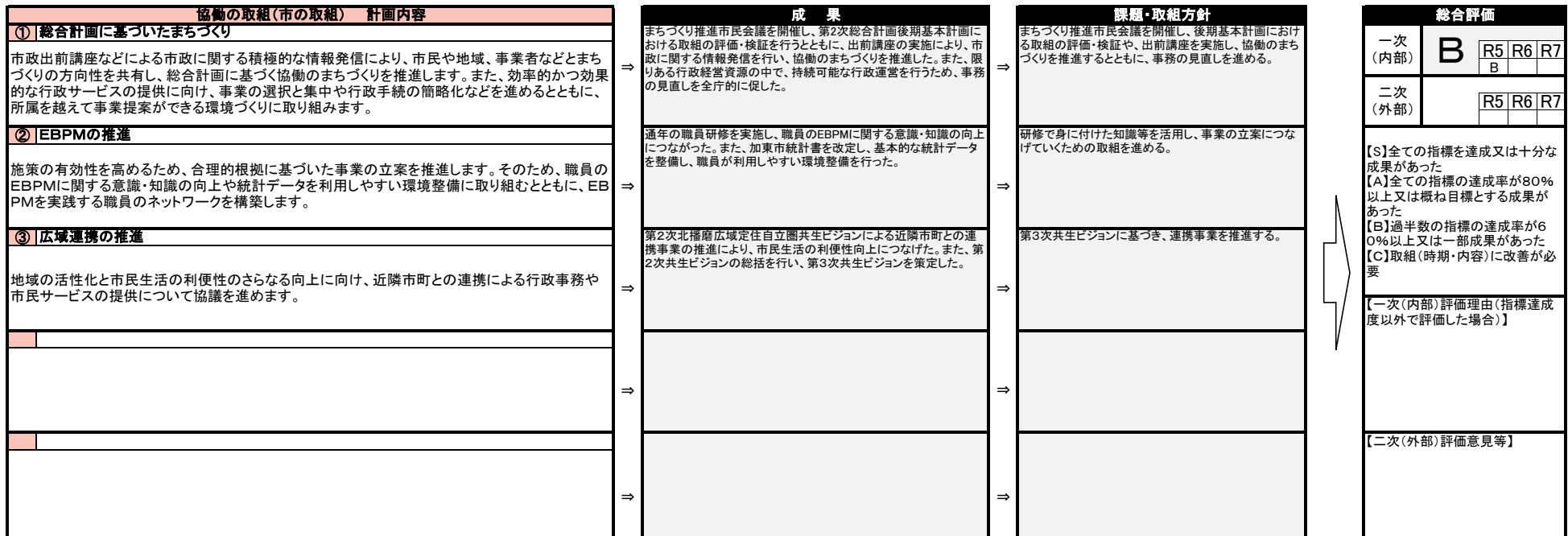
令和6年度 第2次総合計画 後期基本計画 施策評価シート

政策	VIII	戦略的経営と協働で創造する魅力あふれるまち	計画書
施策	1	戦略的行政経営の創造	88
主要施策	40	効率的かつ効果的な行政経営の推進	ページ

部	まちづくり政策部	課	企画政策課	所管部長	藤原英樹	作成担当	役職	副課長	氏名
				所管課長	岸本純子	役職	主査	氏名	丸山耕市
							役職	氏名	仲井智紀

将来あるべき姿

行財政改革の推進や根拠に基づく事業の立案、広域連携の推進により、効率的かつ効果的な行政サービスを提供し、まちの住みよさが向上しています。



指標名	指標の考え方	単位	トレンド	方向性	実績値 2021 (R3)	上段:目標値 下段:実績値					上段:達成率 下段:年度目標達成状況				
						2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)
①全主要施策の目標値達成割合	後期基本計画のすべての指標のうち、目標値を達成した指標の割合	%	↖	↑	47.9	54.5 43.6	61.0 44.3	67.5	74.0	80.0	80.0%	72.6%	★★	★	
②EBPMの実践による事業実施数(累計)	EBPMを実践し、事業を実施した数	件	—	↑	—	0 0	1 1	3 —	6 —	10 —	—	100.0%	—	★★★	
③広域連携事業実施数(累計)	広域連携による事業実施数	件	↗	↑	7	8 8	9 9	10 —	11 —	12 —	100.0%	100.0%	★★★	★★★	

【年度目標達成状況】★★★:達成、★★:達成率80%以上、★:達成率60%以上、☆:達成率60%未満、-:測定不能

■主要施策を構成する主な事務事業

通番	協働の取組番号	事務事業名	戦略 行革	上段：事務事業内容〔2025(R5)～2027(R9)〕 下段：2023(R5)～2024(R6)年度までに完了した取組内容	上段：予算(計画)、中上段：決算〔千円〕、中下段：執行率、下段：実施有無						R6 成果	R8 予算	R8 方向性	方向性の詳細(方向性が「継続」「完了」以外は必ず記載、「継続」の場合はある場合のみ記載)	財政改革関連事業の成果									
					2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	合計														
1	①	企画事業		兵庫教育大学応援補助、若手プロジェクトチーム「ゆめいく」による先進地視察、事業立案	3,752	5,503	3,505	3,505	3,505	16,265	○	減額	継続											
					3,316					3,316														
					—	88.4%	0.0%	0.0%	0.0%	20.4%														
					○	○	○	○	○															
2	①	総合計画推進事業		市民等との協働のまちづくりの方向性の共有、まちづくり推進市民会議による第2次総合計画(第3次総合戦略)の評価・検証・総括、行政改革の推進、市民意識調査(アンケート)の実施	727	4,536	740		6,003		○	減額	継続											
					317				317															
					—	43.6%	0.0%	0.0%	—	5.3%														
					○	○	○	○	○															
3	①	総合計画策定事業		第3次総合計画(第4次総合戦略)の策定及び人口ビジョンの改訂	4,996		3,172	9,804	17,972		△	増額	新規	R5第2次総合計画後期基本計画分完了、R8第3次総合計画分開始										
					4,903				4,903															
				第2次総合計画後期基本計画(第3次総合戦略)及び人口ビジョンの印刷製本	98.1%	—	—	0.0%	0.0%	27.3%														
					○		○	○	○															
4	①	総合教育会議運営事業		総合教育会議による第2期教育大綱の取組状況の評価・検証・総括、次期教育大綱の策定	0				0		○	—	継続											
					0				0															
					—	—	—	—	—	—														
					○	○	○	○	○															
5	①	借地適正化事業		借地に関する課題整理	0				0		○	—	継続	取組方針により適正に借地を管理した。										
					0				0															
				新たな行政需要への対応や事務効率向上を踏まえた行政組織の見直し検討	0				0															
					0		○	○	○															
6	①	行政組織の見直し		効率的かつ効果的な行政サービスの提供のための各種手続の見直し	0				0		○	—	継続	課に属する係を見直し、1課において組織をスリム化した										
					0		—	—	—	—														
					○	○	○	○	○															
					0		○	○	○															
7	①	行政手続の見直し		記念式典の開催、記念事業の推進	0				0		○	—	継続	R7記念式典実施、各記念事業については事業担当部署において予算計上										
					0		—	—	—	—														
					○	○	○	○	○															
					0		○	○	○															
8	①	市制20周年記念事業		EBPM(合理的根拠に基づく政策立案)の推進のための庁内研修、環境整備及び事業の立案	2,403				2,403		△	維持	継続	府内研修の実施により、職員がEBPMに関する基礎知識を身に付けた。										
					0		—	—	—	—														
					—	—	0.0%	—	—	0.0%														
					○	○	○	○	○															
9	②	EBPM推進事業		2025(令和7)年国勢調査の実施	217	18,123			18,340		○	—	継続											
					285				285															
					—	131.3%	0.0%	—	—	1.6%														
					○	○																		
10	②	国勢調査		2025(令和7)年国勢調査の適正な実施のための調査区設定	153	308	324	155	155	1,095	○	廃止	完了											
					54	136				190														
					35.3%	44.2%	0.0%	0.0%	0.0%	17.4%														
					○	○	○	○	○															
11	③	定住自立圏推進事業		北播磨広域定住自立圏共生ビジョン懇談会による共生ビジョンの評価・検証	96.3%	81.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.5%	○	減額	継続	共生ビジョンの推進により、市町間の連携が図られ、事業の効率性が向上した。										
					54	136																		
				総括、次期共生ビジョンの策定	35.3%	44.2%	0.0%	0.0%	0.0%	17.4%														
					○	○	○	○	○															
予算(計画) 事業費 合計					5,149	5,004	30,889	7,572	13,464	62,078														
決算 事業費 合計					4,957	4,054	0	0	0	9,011														
執行率					96.3%	81.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.5%														

令和6年度 第2次総合計画 後期基本計画 施策評価シート

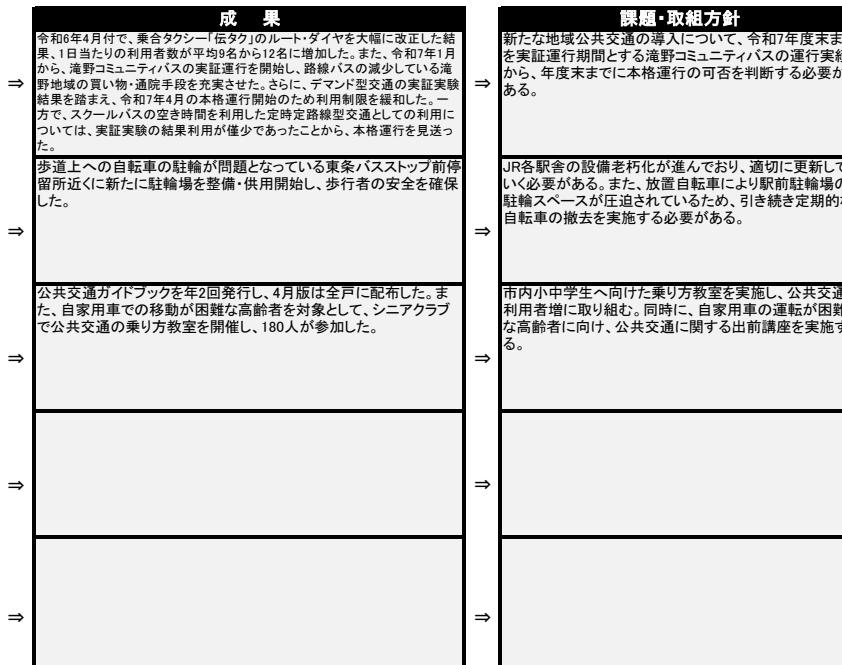
政策	VII	戦略的経営と協働で創造する魅力あふれるまち	計画書
施策	1	戦略的行政経営の創造	89
主要施策	41	持続可能な地域公共交通ネットワークの形成	ページ

部	まちづくり政策部	課	企画政策課	所管部長	藤原英樹	作成担当	役職	副課長	氏名	丸山耕市
				所管課長	岸本純子	役職	主査	氏名	大畠一輝	
							役職	氏名		

将来あるべき姿

くらしを支え、交流を促進し、地域とともに守り育てる持続可能な地域公共交通ネットワークが形成されています。

協働の取組(市の取組) 計画内容	
① 地域公共交通ネットワークの形成【総合戦略】	
広域幹線を担う路線バスの各路線の維持・充実に向けて、運行ルートや運行ダイヤの見直しを交通事業者と協議し、市内外への移動手段の確保に取り組みます。また、既存の地域公共交通の拡充や地域の実情に応じた新たな地域公共交通の導入により、市内移動の充実を図り、これらの地域支線と広域幹線を接続することで地域公共交通ネットワークを形成します。	
② 地域公共交通の利便性の向上【総合戦略】	
鉄道や高速バスによる広域へのアクセス性の向上や、バスターミナルにおける交通結節点機能の強化を図り、利便性の向上やまちの活性化につなげます。また、鉄道駅やバス停の待合環境の整備、駐車場や駐輪場の確保など、地域公共交通の利用環境の向上に取り組みます。	
③ 地域公共交通の利用促進【総合戦略】	
地域、交通事業者、企業などと連携したバスや電車の乗車体験や、地域公共交通に関する講座などによるモビリティマネジメントの実施など、地域公共交通の利用促進に向けた取組を実施します。	



まちづくり指標		年度目標達成状況													
指標名	指標の考え方	単位	トレンド	方向性	実績値 2021 (R3)	上段:目標値 下段:実績値					上段:達成率 下段:年度目標達成状況				
						2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)
①地域公共交通の人口カバー率	総人口に対する地域公共交通サービス圏域内の人口割合	%	↗	↑	60.9	—	—	76.0	80.0	80.0	—	—	—	—	—
②交通手段の確保に対する市民の満足度	市民アンケートにおいて、交通手段の状況を満足と感じる市民の割合	%	↗	↑	43.5 (R4)	—	—	50.0	—	53.0	—	—	—	—	—
③公共交通機関を利用する市民の割合	市民アンケートにおいて、公共交通機関でできるだけ利用するよう意識している市民の割合	%	↗	↑	25.5 (R4)	—	—	26.5	—	27.5	—	—	—	—	—

【年度目標達成状況】★★★:達成、★★:達成率80%以上、★:達成率60%以上、☆:達成率60%未満、-:測定不能

■主要施策を構成する主な事務事業

令和6年度 第2次総合計画 後期基本計画 施策評価シート

政策	VII	戦略的経営と協働で創造する魅力あふれるまち	計画書
施策	1	戦略的行政経営の創造	90
主要施策	42	ICTの利活用による市民サービスの安定化と利便性の向上	ページ

部	まちづくり政策部	課	デジタル推進課	所管部長	藤原 英樹	作成担当	役職	副課長	氏名	宮崎 浩
				所管課長	河村 雅人	役職	係長	氏名	林 陽子	
							担当	役職	氏名	

将来あるべき姿

行政サービスのデジタル化やオンライン化により、行政事務が効率化するとともに、市民の利便性が向上しています。

協働の取組(市の取組) 計画内容	
① 行政サービスのオンライン化	市民などの利便性向上を目的として、マイナンバーカードを活用した各種行政手続のオンライン化やワンストップサービス申請の実装を進めます。
② 行政事務のデジタル化	行政事務の効率化を目的として、RPA、AI-OCRなどのICTを積極的に活用して業務プロセスを改善するとともに、基幹システムの標準準拠システムへの移行やガバメントクラウドでのシステムなどの共同利用に取り組みます。また、DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進するため、ICTに関する知識やスキルを保有し、新たな価値を提供できる人材の確保・育成にも取り組みます。加えて、技術革新に対応した情報セキュリティ対策を講じます。

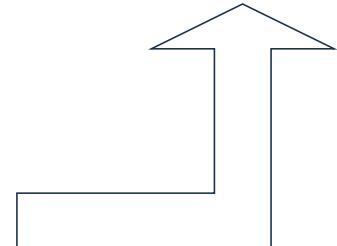
成 果	
令和5年度に導入したオンライン申請について、定期的に開催したDXワーキンググループにおいて職員の意識改革を図る等により活用を促進するとともに、前年度に引き続き実施した窓口利用体験調査結果を踏まえて「書かない窓口」の利用対象を保険医療課及び高齢介護課へ拡大し、更なる市民の利便性の向上と行政事務の効率化につなげた。また、公共施設予約システムを更新し、施設利用に係る手続のオンライン化とキャッシュレス化を実現した。	⇒
RPA、AI-OCR等の既存の業務改善ツールを活用し、事務作業を削減する等業務の効率化を推進するとともに、外部専門家による支援を受けながら、若手職員を中心とした実践的なBPRワークショップを開催し、実際に担当する業務を効率化した。また、定期的な情報セキュリティに関する研修、自己点検の実施により、職員全体のITに関する知識を適切に活用する能力の向上など人材育成に取り組んだ。	⇒

課題・取組方針	
対面が不要な行政手続については、全てオンラインで完結することを目標に対象手続を拡大する。また、「書かない窓口」の対象窓口を全庁的に拡大し、更なる市民サービスの充実と行政事務の効率化を図る。	⇒
業務改善ツールの積極的な活用による行政事務の効率化に引き続き取り組むとともに、基幹系業務システムの標準準拠システムへの移行に合わせて業務プロセスの見直しを進める。また、ワーキンググループによる研修を定期的に開催する等、DX推進リーダーの育成に積極的に取り組む。	⇒

総合評価	
一次 (内部)	S R5 R6 R7 S
二次 (外部)	R5 R6 R7
【S】全ての指標を達成又は十分な成果があった。 【A】全ての指標の達成率が80%以上又は概ね目標とする成果があつた。 【B】過半数の指標の達成率が60%以上又は一部成果があつた。 【C】取組(時期・内容)に改善が必要	
【一次(内部)評価理由(指標達成度以外で評価した場合)】	
【二次(外部)評価意見等】	

まちづくり指標		年度目標達成状況												
指標名	指標の考え方	単位	トレンド	方向性	実績値 2021 (R3)	上段:目標値		下段:実績値		上段:達成率		下段:年度目標達成状況		
						2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)
①行政手続のオンライン申請件数	オンラインで行政手続の申請があった件数	件	↗	↑	119	300 1,435	500 8,825	800	1,100	1,500	478.3%	1765.0%	★★★	★★★
②システム(ツール)導入による事務作業の削減時間数	システム(ツール)導入による事務作業の削減時間数	時間	↗	↑	5	300 630	500 2,368	800	1,600	2,500	210.0%	473.6%	★★★	★★★

【年度目標達成状況】★★★:達成、★★:達成率80%以上、★:達成率60%以上、☆:達成率60%未満、-:測定不能



■主要施策を構成する主な事務事業

通番	協働の取組番号	事務事業名	戦略 行革	上段：事務事業内容〔2025(R5)～2027(R9)〕 下段：2023(R5)～2024(R6)年度までに完了した取組内容		上段：予算(計画)、中上段：決算〔千円〕、中下段：執行率、下段：実施有無						R6 成果	R8 予算	R8 方向性	方向性の詳細(方向性が「継続」「完了」以外は必ず記載、「継続」の場合はある場合のみ記載)	財政改革関連事業の成果										
				2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	合計																	
1	① ②	ICT利活用推進事業		ICTを利用した個別事業(書かない窓口等)の推進、事務改善ツール(RPA・ローコードツール、AI-OCR等)の利用促進	157,439	612,155	461,801	511,089	421,693	2,164,177	○	増額	継続	基幹系業務システムの標準化について、R6から2箇年で実施する予定していたが、標準準拠パッケージの提供遅延により移行計画をR9まで延伸したことに伴い、計画に対する執行率が低くなっている。												
				○ 事務改善ツール(RPA・ローコードツール、AI-OCR、書かない窓口等)の導入、公共施設予約システム更新によるキャッシュレス化	153,227	355,733				508,960																
2	②	情報システム災害時業務継続事業		情報システムの専門知識を有する者の活用、職員研修や停電時を想定した訓練による業務継続のための組織体制強化	15,840	17,424	17,718	17,718	17,718	86,418	○	維持	継続													
				情報セキュリティポリシーの改訂、緊急時対応計画の策定	15,576	16,500				32,076																
3									0																	
									0																	
4									0																	
									0																	
5									0																	
									0																	
6									0																	
									0																	
7									0																	
									0																	
8									0																	
									0																	
9									0																	
									0																	
10									0																	
				予算(計画) 事業費 合計	173,279	629,579	479,519	528,807	439,411	2,250,595																
				決算 事業費 合計	168,803	372,233	0	0	0	541,036																
				執行率	97.4%	59.1%	0.0%	0.0%	0.0%	24.0%																

令和6年度 第2次総合計画 後期基本計画 施策評価シート

政策	VII	戦略的経営と協働で創造する魅力あふれるまち	計画書
施策	1	戦略的行政経営の創造	91
主要施策	43	人材育成と職場環境の整備	ページ

部 まちづくり政策部	課 人事課		所管部長	藤原英樹	作成担当	役職 副課長	氏名 井上真紀
			所管課長	阿江英俊	担当	役職 係長	氏名 長瀬泰栄
						役職 職員	氏名

将来あるべき姿

「加東市を自らがよくする」という熱い想いを持った職員によって、活力あるまちづくりが進み、市民サービスの質や市民満足度が向上しています。

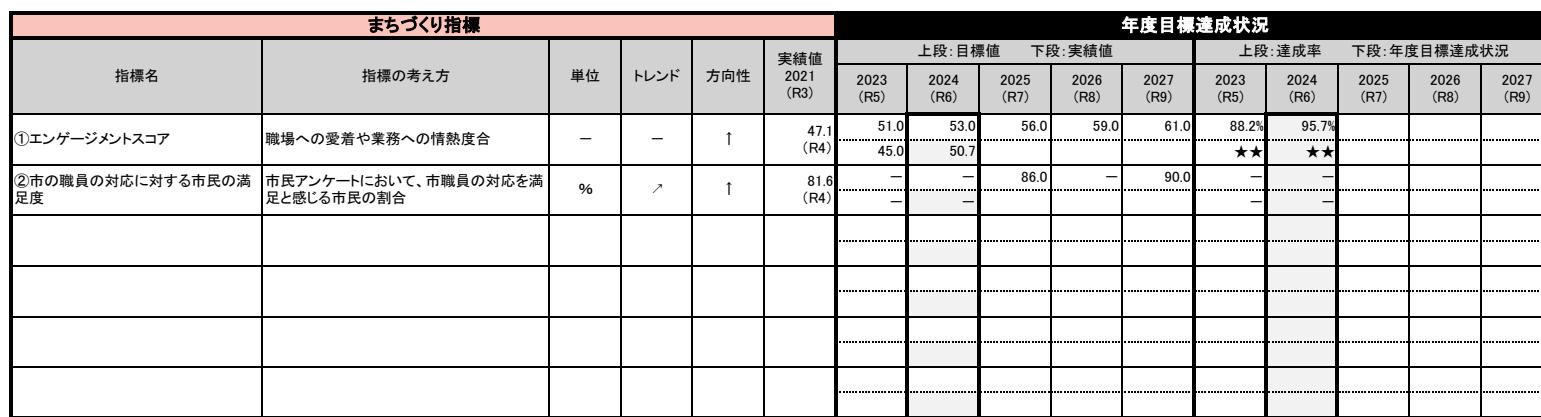
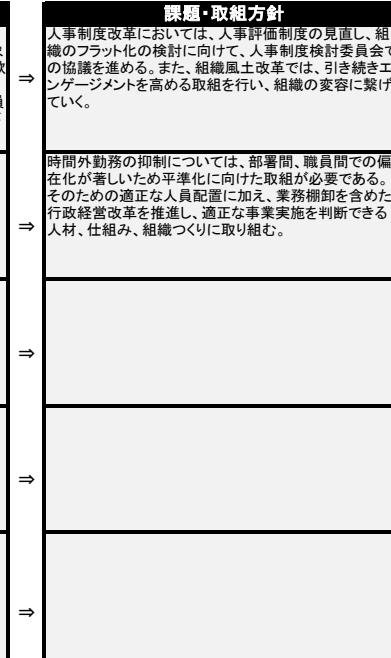
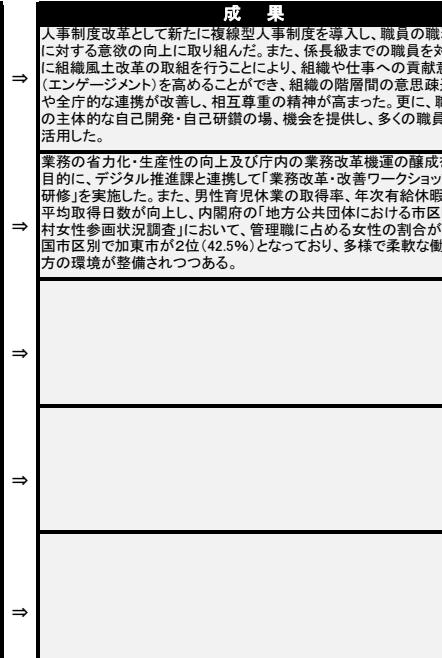
協働の取組（市の取組） 計画内容

① 職員の人才培养

複線型人事制度の導入やジョブローテーションの見直しなど、人事制度改革への取組を推進し、職員の職務に対する意欲ややりがいを向上させ、組織を活性化します。また、職員の自学を支援するための体系的・計画的な研修制度を確立するとともに、職員の主体的な自己開発・自己研鑽を促進します。

② 働きやすい職場づくり

市民サービスの質の向上のため、業務の省力化・生産性の向上に取り組みます。また、仕事と生活の調和がどれ、職員がいきいと働くことができるよう、多様で柔軟な働き方が可能な職場環境づくりに取り組みます。



【年度目標達成状況】★★★：達成、★★：達成率80%以上、★：達成率60%以上、☆：達成率60%未満、-：測定不能

■主要施策を構成する主な事務事業

通番	協働の取組番号	事務事業名	戦略 行革	上段:事務事業内容[2025(R5)～2027(R9)] 下段:2023(R5)～2024(R6)年度までに完了した取組内容		上段:予算(計画)、中上段:決算[千円]、中下段:執行率、下段:実施有無						R6 成果	R8 予算	R8 方向性	方向性の詳細(方向性が「継続」「完了」以外は必ず記載、「継続」の場合はある場合のみ記載)	財政改革関連事業の成果										
				2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	合計																	
1	①	適正人員確保等事業	○	第4次定員適正化計画に基づく定員管理と多様な人材を確保するための採用試験の検討及び実施、第5次定員適正化計画の策定	5,779 4,071 70.4%	9,421 6,374 67.7%	12,208 0.0%	5,388 0.0%	5,388 0.0%	38,184 27.4%	○	維持	拡充	職員採用においては、売り手市場の傾向にあり、また生産年齢人口の減少に伴う人材確保の困難が見込まれるため、採用戦略を策定・実施し、採用活動の更なる充実を図る必要がある。												
				市独自研修(女性職員研修を含む。)の実施、派遣研修への参加促進、その他各職位に必要な資質の習得及び意識改革へ向けた取組	6,366 3,806 59.8%	6,661 5,082 76.3%	6,456 0.0%	6,456 0.0%	6,456 0.0%	32,395 27.4%																
				職員一人ひとりが熱意とチャレンジ精神をもって主体的に働く職場環境づくり	4,620 4,620 100.0%	4,620 4,620 100.0%	4,620 0.0%	4,620 0.0%	4,620 0.0%	23,100 40.0%																
2	①	職員資質向上研修事業	○	人事評価制度の効果的な運用	924 924 100.0%	924 924 100.0%	924 0.0%	924 0.0%	924 0.0%	4,620 40.0%	○	維持	継続	これまで以上に職員自らが高い意識を持ち、様々な行政課題の解決や新たな政策に取り組めるよう、行政経営改革の推進に向けて職員を育成する研修を実施する。												
				メンタルヘルスケア、時間外勤務の抑制、有給休暇の取得促進による安心して働き続けられる職場環境の整備	24,134 20,021 83.0%	24,088 19,904 82.6%	19,564 0.0%	19,564 0.0%	19,564 0.0%	106,914 37.3%																
					—	—	—	—	—	—																
3	①	組織風土改革事業	○							0	○	維持	継続													
					—	—	—	—	—	—																
					—	—	—	—	—	—																
4	①	人事評価制度事業	○							0	○	維持	継続													
					—	—	—	—	—	—																
					—	—	—	—	—	—																
5	②	職場環境整備等事業	○							0	○	維持	継続													
					—	—	—	—	—	—																
					—	—	—	—	—	—																
6										0																
					—	—	—	—	—	—																
					—	—	—	—	—	—																
7										0																
					—	—	—	—	—	—																
					—	—	—	—	—	—																
8										0																
					—	—	—	—	—	—																
					—	—	—	—	—	—																
9										0																
					—	—	—	—	—	—																
					—	—	—	—	—	—																
10										0																
					—	—	—	—	—	—																
					—	—	—	—	—	—																
予算(計画) 事業費 合計				41,823	45,714	43,772	36,952	36,952	205,213																	
決算 事業費 合計				33,442	36,904	0	0	0	70,346																	
執行率				80.0%	80.7%	0.0%	0.0%	0.0%	34.3%																	

令和6年度 第2次総合計画 後期基本計画 施策評価シート

政策	VII	戦略的経営と協働で創造する魅力あふれるまち	計画書
施策	2	まちの活力の創造	92
主要施策	44	シティプロモーションの推進	ページ

部	まちづくり政策部	課	企画政策課	所管部長	藤原英樹	作成担当	副課長	氏名	丸山 耕市
役職	係長	企画政策課	所管課長	岸本純子	役職	係長	氏名	藤原 恵	役職
主査	企画政策課	主査	企画政策課	片岡 和貴	主査	企画政策課	主査	片岡 和貴	主査

将来あるべき姿

若い世代を中心に多くの人々から「選ばれるまち」になっています。

協働の取組(市の取組) 計画内容	
① ふるさと加東への愛着・誇りの醸成[総合戦略]	
市民の定住意欲を高めるため、CATVや広報かとう、SNSなどにより、まちの魅力を発信し、郷土の素晴らしさの再認識・発見を促します。また、その魅力をより広く浸透させるため、市民の自主的なプロモーションを促進し、ふるさと加東への愛着や誇りを醸成します。	
② 市の認知度の向上[総合戦略]	
市への興味・関心を高め、人の流れをさらに促進していくため、ブランドイメージを明確にするとともに、マスメディアやふるさと納税、関東加東応援団との連携などを通じて、市の魅力を、民間事業者や団体などと連携・協力しながら、市外へ効果的に発信し、市の認知度の向上を図ります。あわせて、定住・移住希望者の受入環境の充実に取り組みます。	
③ まちづくり指標	
④ 年度目標達成状況	

成果		課題・取組方針	
⇒ SNSなどの各種媒体の活用やフォトコンテストの実施などにより、市の情報を発信するとともに市民によるプロモーションを促進し、ふるさと加東への愛着や誇りの醸成につなげた。		情報発信については継続して行っていくとともに、発信回数や内容を工夫することでより多くの方に届くものとしていく。	
⇒ SNSなどの各種媒体、ふるさと納税、都市部イベントへのブース出展を通して、本市の住みよさや本市が誇る特産品を全国に向けて発信した。加えて、ふるさと納税返礼品数の増加やオリジナル返礼品の企画、山田錦PRホームページの制作などに取り組み、さらなる知名度向上につなげた。		引き続きSNSやふるさと納税等を通じて市の情報や魅力を広く発信していくとともに、様々な手法を組み合わせながら、さらなる知名度向上を図る。	
⇒		⇒	
⇒		⇒	
⇒		⇒	
⇒		⇒	

総合評価	
一次 (内部)	A R5 R6 R7 B
二次 (外部)	R5 R6 R7
【S】全ての指標を達成又は十分な成果があった 【A】全ての指標の達成率が80%以上又は概ね目標とする成果があった 【B】過半数の指標の達成率が60%以上又は一部成果があった 【C】取組(時期・内容)に改善が必要	
【一次(内部)評価理由(指標達成以外で評価した場合)】 各種媒体やイベントを通じて、市内外に向けて広く市の情報を発信し、ふるさと納税の寄附金額、寄附件数は昨年度と比較して増加したものの、目標金額を達成できず、情報発信について更なる工夫が必要なため。	
【二次(外部)評価意見等】	

まちづくり指標		年度目標達成状況												
指標名	指標の考え方	単位	トレンド	方向性	実績値 2021 (R3)	上段:目標値		下段:実績値		上段:達成率		下段:年度目標達成状況		
						2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)
①定住意欲度	市民アンケートにおいて、住み続けたいと思う18~49歳の市民の割合	%	↗	↑	74.7 (R4)	—	—	76.7	—	78.0	—	—	—	—
②社会増減数(累計)	転入・転出者数の状況	人	↘	↑	223 (H29~R3)	46 (R5) 150	92 (R5~R6) 106	138 (R5~R7)	208 (R5~R8)	278 (R5~R9)	326.1%	115.2%	★★★	★★★

【年度目標達成状況】★★★:達成、★★:達成率80%以上、★:達成率60%以上、☆:達成率60%未満、-:測定不能

■主要施策を構成する主な事務事業

通番	協働の取組番号	事務事業名	戦略 行革	上段:事務事業内容〔2025(R5)～2027(R9)〕 下段:2023(R5)～2024(R6)年度までに完了した取組内容		上段:予算(計画)、中上段:決算〔千円〕、中下段:執行率、下段:実施有無						R6 成果	R8 予算	R8 方向性	方向性の詳細(方向性が「継続」「完了」以外は必ず記載、「継続」の場合はある場合のみ記載)	行政改革関連事業の成果			
				2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	合計										
1	① ②	市マスコット活用事業		○ マスコットキャラクター「加東伝の助」の活用推進	558 527 94.4%	432 103 23.8%			990 630 63.6%			○	廃止	見直し	シティプロモーション推進事業に統合				
2	① ②	シティプロモーション推進事業		○ ブランドイメージの確立、ウェブサイトやSNS等の各種媒体の活用などによる市内外への魅力発信	10,525 5,385 51.2%	8,681 7,023 80.9%	4,553 0.0%	4,553 0.0%	4,553 0.0%	32,865 12,408 37.8%		○	維持	継続					
3	②	ふるさと納税推進事業		○ 民間ポータルサイトの活用や返礼品の充実、各種広告などによるふるさと納税の推進	507,261 265,793 52.4%	401,245 315,789 78.7%	344,075 0.0%	344,075 0.0%	344,075 0.0%	1,940,731 581,582 30.0%		○	維持	継続		新規返礼品の追加や広告によりふるさと納税を推進し、自主財源を確保した。			
4	②	定住移住促進事業		○ 定住移住相談業務	4,540 820 18.1%	4,269 2,951 69.1%	4,886 0.0%	4,886 0.0%	4,886 0.0%	23,467 3,771 16.1%		○	維持	継続					
5										0									
										0									
										0									
6										0									
										0									
										0									
7										0									
										0									
										0									
8										0									
										0									
										0									
9										0									
										0									
										0									
10										0									
										0									
										0									
予算(計画) 事業費 合計				522,884	414,627	353,514	353,514	353,514	1,998,053										
決算 事業費 合計				272,525	325,866	0	0	0	598,391										
執行率				52.1%	78.6%	0.0%	0.0%	0.0%	29.9%										

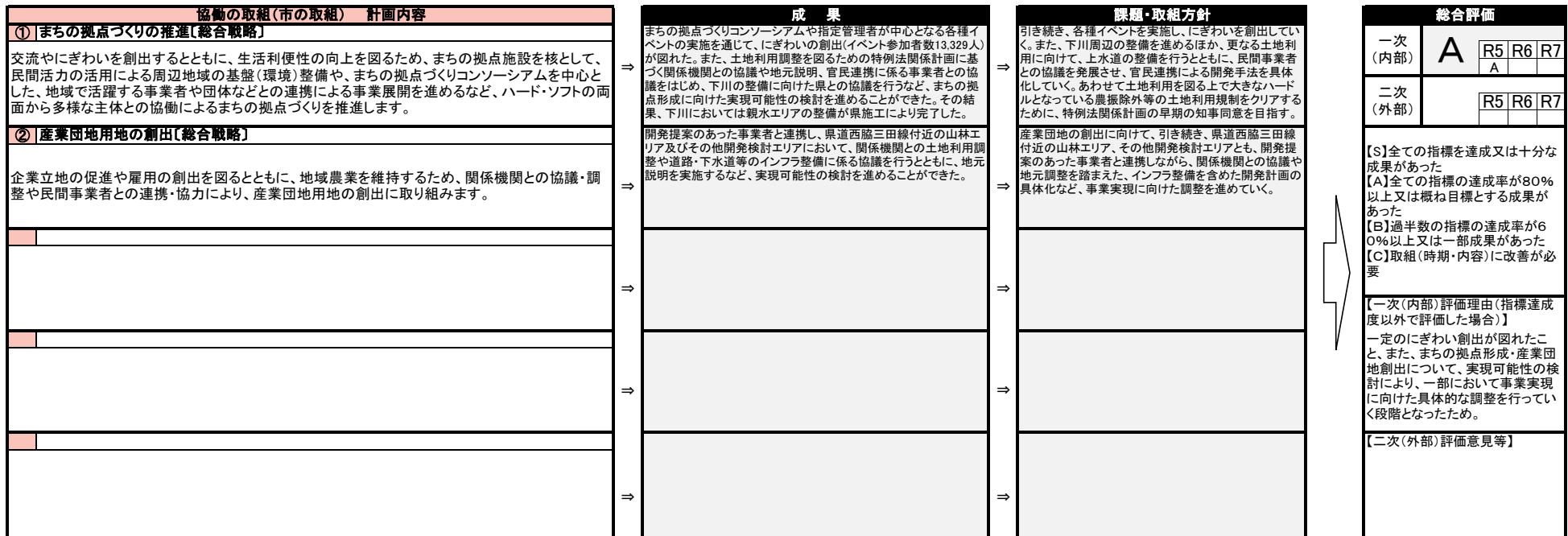
令和6年度 第2次総合計画 後期基本計画 施策評価シート

政策	VIII	戦略的経営と協働で創造する魅力あふれるまち	計画書
施策	2	まちの活力の創造	93
主要施策	45	にぎわいと活力があふれるまちづくり	ページ

部	まちづくり政策部	課	まちづくり創造課	所管部長	藤原英樹	作成担当	役職	副課長	氏名	荻野克弥
				所管課長	小林寿泰	役職	係長	氏名	戸田紘平	
				所管課長	小林寿泰	役職	主査	氏名	吉田彰宏	

将来あるべき姿

まちの拠点の形成や産業団地用地の創出に向けた取組が進み、にぎわいと活力があふれるまちになっています。



まちづくり指標		年度目標達成状況														
指標名	指標の考え方	単位	トレンド	方向性	実績値 2021 (R3)	上段:目標値 下段:実績値					上段:達成率 下段:年度目標達成状況					
						2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	
①市街地の活性化に対する満足度	市民アンケートにおいて、市街地の活性化を満足と感じる市民の割合	%	-	↑	61.7 (R4)	-	-	64.9	-	67.0	-	-	-	-	-	
②産業団地整備計画の作成	産業団地用地創出のための整備計画(直営又は官民連携)の作成状況	-	-	↑	-	-	-	-	-	有	-	-	-	-	-	

【年度目標達成状況】★★★:達成、★★:達成率80%以上、★:達成率60%以上、☆:達成率60%未満、-:測定不能

■主要施策を構成する主な事務事業

通番	協働の取組番号	事務事業名	戦略 行革	上段：事務事業内容〔2025(R5)～2027(R9)〕 下段：2023(R5)～2024(R6)年度までに完了した取組内容		上段：予算(計画)、中上段：決算〔千円〕、中下段：執行率、下段：実施有無						R6 成果	R8 予算	R8 方向性	方向性の詳細(方向性が「継続」「完了」以外は必ず記載、「継続」の場合はある場合のみ記載)	行財政改革関連事業の成果	
						2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	合計						
1	①	まちの拠点づくりコンソーシアム事業		○ まちの拠点づくりコンソーシアム事業(地域活性化イベントの実施、Bio多目的ホールの運営、地域活動団体等の発掘・支援等)の推進によるまちのにぎわい創出		9,900	9,525	9,582	9,582	9,582	48,171	○	増額	継続			
						9,899	9,524				19,423						
						100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.3%						
				○ ○ ○ ○ ○													
2	①	まちの拠点施設管理運営事業		○ にぎわい交流施設の指定管理者による管理運営等		6,400	6,400	5,900	5,900	5,900	30,500	○	増額	継続			
						5,628	5,583				11,211						
						87.9%	87.2%	0.0%	0.0%	0.0%	36.8%						
				○ ○ ○ ○ ○													
3	①	まちの拠点形成事業		○ まちの拠点形成に向けた周辺土地利用の推進(民間活力の誘導促進) 下川周辺利活用の促進		345	5,862	18,635	95,251	10,351	130,444	△	増額	拡充	まちの拠点施設南側の官民連携による開発に向けた事業者調整や土地利用規制に係る関係機関協議、地元調整等を進め、調査・研究段階から構想検討段階へと取組を進展させる。		
						139	4,775				4,914						
						40.3%	81.5%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%						
				○ ○ ○ ○ ○													
4	①	宿泊施設誘致事業		○		0					0	△	増額	拡充	R5事業完了		
						0					0						
				宿泊施設事業者・地区等との調整、宿泊施設の誘致(R5.10月開業済)		-	-	-	-	-	-						
				○													
5	②	産業団地創出事業		○ 産業団地の創出推進		345	284	292,000	617,000	929,000	1,838,629	○	増額	拡充	官民連携による産業団地創出に向けた事業者調整や開発・土地利用規制に係る関係機関協議、地元調整等を進め、構想検討段階から実施段階へと取組を進展させる。		
						106	50				156						
						30.7%	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%						
				○ ○ ○ ○ ○													
6											0	△	増額	拡充			
											0						
						-	-	-	-	-	-						
7											0	△	増額	拡充			
											0						
						-	-	-	-	-	-						
8											0	△	増額	拡充			
											0						
						-	-	-	-	-	-						
9											0	△	増額	拡充			
											0						
						-	-	-	-	-	-						
10											0	△	増額	拡充			
											0						
				予算(計画) 事業費 合計		16,990	22,071	326,117	727,733	954,833	2,047,744						
				決算 事業費 合計		15,772	19,932	0	0	0	35,704						
				執行率		92.8%	90.3%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%						

令和6年度 第2次総合計画 後期基本計画 施策評価シート

政 策	VII	戦略的経営と協働で創造する魅力あふれるまち	計画書
施 策	2	まちの活力の創造	94
主要施策	46	デジタルの力を活用したまちづくりの推進	ページ

部 まちづくり政策部	課 デジタル推進課		所管部長	藤原英樹	作成担当	役職 副課長	氏名 宮崎 浩	部 まちづくり政策部
			所管課長	河村 雅人	担当	役職 係長	氏名 林 陽子	部 まちづくり政策部
						役職 職員	氏名 田中 恵美	部 まちづくり政策部

将来あるべき姿

まちづくりのさまざまな分野においてデジタル技術を積極的に取り入れることで、生活利便性やまちの魅力が向上しています。

協働の取組（市の取組） 計画内容

① 住みやすく、魅力ある地域づくりのためのデジタル技術の活用[総合戦略]

市内事業者などのスマート農業、スマート教育などのDXの推進に向けた支援、テレワークやワーケーションに適した環境の整備などに取り組みます。また、デジタル技術の導入を通じた利用しやすい公共交通環境の充実や地域コミュニティの維持、ICTの活用に不安がある方への支援など推進します。

② DX推進のための基盤整備[総合戦略]

最先端の技術をまちづくりのさまざまな分野で活用することができる人材の確保・育成を進めるとともに、だれもが利用できる通信インフラの整備、まちづくりに活用できるオープンデータの整備などに取り組みます。

The figure consists of three horizontal bars stacked vertically. Each bar is divided into four segments of equal width, colored light blue, light green, pink, and light orange from left to right. The total length of each bar decreases progressively from top to bottom.

Period	Light Blue (%)	Light Green (%)	Pink (%)	Light Orange (%)
Top	~45	~35	~10	~10
Middle	~40	~30	~10	~10
Bottom	~35	~30	~10	~10

成 果

国・県補助事業（経営発展支援事業）を活用し、認定規範農業者・集落活性組織に対するスマート農業機器の導入を支援するとともに、岡本地区のスマート農業の実現に向けて、農業農村情報収集環境整備準備会を活用し、近畿農政局・近畿総合農政局・北播磨県民農場等もオブザーバーに迎え、情報収集や土地改良等に精通した16の民間業者のサポートを受け、地区的農業の将来ビジョン達成に向けた具体的な取組内容の方向性を決定した。また、県が事業者との連携協定に基づくデジタルチバイト対策事業により、スマートフォン教室を5地区で実施した。

学校現場においてICT教育環境を整備し、情報や情報手段を主体的に選択して活用する資質・能力の育成、情報モラルの遵守など情報教育の充実に取り組んだ。
また、行政が保有する情報のオープンデータ化に向けて先進事例の情報収集と課題整理を行った。

課題・取組方針

誰もが日常的にデジタル技術の恩恵を享受できるデジタル社会の実現に向けて、スマートフォン教室の実施や持続的な農業経営の実現に向けた支援など市民に対するきめ細やかなデジタル活用支援に継続的に取り組む。

ICT環境の効果的な活用について調査研究を進め、授業改善と家庭学習を充実させることで、論理的思考力や情報活用能力を備えた人材を育成する。
また、オープンデータの整備を進め、地域課題の解決と地域の活性化に取り組む。

The diagram consists of three separate horizontal rectangles stacked vertically. To the left of each rectangle, there is a vertical arrow pointing downwards, indicating a downward direction or flow.

総合評価

一次 (内部)	A	R5	R6	R7
二次 (外部)		R5	R6	R7

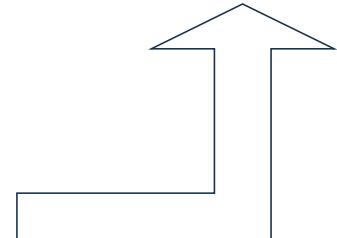
- 【S】全ての指標を達成又は十分な成果があった
- 【A】全ての指標の達成率が80%以上又は概ね目標とする成果があつた

【B】過半数の指標の達成率が60%以上又は一部成果があった
【C】取組(時期・内容)に改善が必

要
【一次(內部)評價理由(指標達成)

【「久(内部)評価結果(指標達成度以外で評価した場合)】
地域社会のDX推進に向けた取り組みについて、学校現場及び農業分野において概ね予定どおりの実績があった。

【二次(外部)評価意見等】



【年度目標達成状況】★★★：達成、★★：達成率80%以上、★：達成率60%以上、☆：達成率60%未満、-：測定不能

■主要施策を構成する主な事務事業

通番	協働の取組番号	事務事業名	戦略 行革	上段：事務事業内容〔2025(R5)～2027(R9)〕 下段：2023(R5)～2024(R6)年度までに完了した取組内容		上段：予算(計画)、中上段：決算〔千円〕、中下段：執行率、下段：実施有無						R6 成果	R8 予算	R8 方向性	方向性の詳細(方向性が「継続」「完了」以外は必ず記載、「継続」の場合はある場合のみ記載)	行財政改革関連事業の成果								
				2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	合計															
1	① ②	デジタル化促進事業		○ 地域のデジタル化の相談支援、事業者との連携						0	○	-	継続											
				認定農業者・法人に対する機械導入に係る相談支援 スマート農業実現に向けた実証実験の実施(ため池監視装置、自動給水栓設置)	-	-	-	-	-	0														
2										0														
					-	-	-	-	-	0														
3										0														
					-	-	-	-	-	0														
4										0														
					-	-	-	-	-	0														
5										0														
					-	-	-	-	-	0														
6										0														
					-	-	-	-	-	0														
7										0														
					-	-	-	-	-	0														
8										0														
					-	-	-	-	-	0														
9										0														
					-	-	-	-	-	0														
10										0														
					-	-	-	-	-	0														
予算(計画) 事業費 合計				0	0	0	0	0	0	0														
決算 事業費 合計				0	0	0	0	0	0	0														
執行率				-	-	-	-	-	-	-														

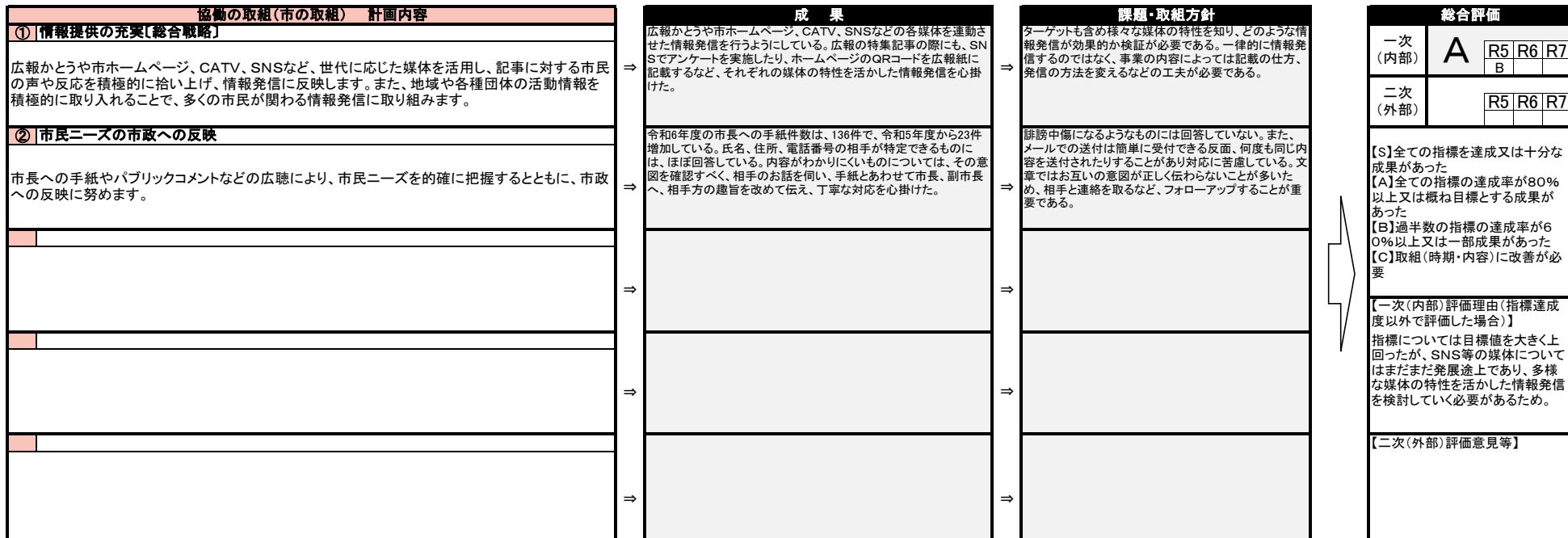
令和6年度 第2次総合計画 後期基本計画 施策評価シート

政策	VIII	戦略的経営と協働で創造する魅力あふれるまち	計画書
施策	3	広報・広聴の推進	95
主要施策	47	広報・広聴活動の充実	ページ

部	-	課	秘書広報課	所管部長	-	作成担当	役職	主任	氏名
				三和田剛浩		役職		氏名	

将来あるべき姿

多様な媒体による市民への広報・広聴を通じて行政と市民相互の情報共有を図ることで、市民の行政への理解・関心が深まり、積極的な市政への参画が進んでいます。



まちづくり指標		年度目標達成状況												
指標名	指標の考え方	単位	トレンド	方向性	実績値 2021 (R3)	上段:目標値		下段:実績値		上段:達成率		下段:年度目標達成状況		
						2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)
①市広報かとうに対する意見の提出件数	広報かとうに対する意見・要望の提出状況	件	一	↑	-	30 6	30 46	36	36	36	20.0%	153.3%		
②市民に開かれたまちづくりの推進に関する取組に対する満足度	市民アンケートにおいて、広報・広聴などの取組を満足と感じる市民の割合	%	↗	↑	81.2 (R4)	-	-	83.6	-	85.0	-	-	-	-

【年度目標達成状況】★★★:達成、★★:達成率80%以上、★:達成率60%以上、☆:達成率60%未満、-:測定不能

■主要施策を構成する主な事務事業

通番	協働の取組番号	事務事業名	戦略 行革	上段：事務事業内容[2025(R5)～2027(R9)] 下段：2023(R5)～2024(R6)年度までに完了した取組内容		上段：予算(計画)、中上段：決算[千円]、中下段：執行率、下段：実施有無						R6 成果	R8 予算	R8 方向性	方向性の詳細(方向性が「継続」「完了」以外は必ず記載、「継続」の場合はある場合のみ記載)	行財政改革関連事業の成果								
				2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)	合計															
1	①	KCV施設運営事業		○ KCV施設の管理運営、CATVを効果的に活用した市内外への情報発信	192,508 190,335	194,785 186,697	84,007 98.9%	84,007 95.8%	84,007 0.0%	84,007 0.0%	639,314 59.0%	○	維持	継続										
2	① ②	広報・広聴事業		○ 広報かどうの発行、報道機関への情報提供、市に対する意見への対応	12,049 8,855	11,364 10,509	12,982 73.5%	12,982 92.5%	12,982 0.0%	62,359 0.0%	19,364 31.1%	○	維持	継続										
3	① ②	情報管理事業		○ 市ホームページ、SNSの管理・運営、各情報媒体を活かした効果的な情報発信	2,603 2,303	2,534 2,534	2,534 88.5%	2,534 100.0%	2,534 0.0%	12,739 0.0%	4,837 38.0%	○	維持	継続										
4	②	表彰事業 (市政20周年記念式典)		○ 市政20周年記念式典における表彰事務の執行			1,172		1,172		0	—	廃止	完了	R7事業実施予定									
5											0													
											0													
											—													
6											0													
											0													
											—													
7											0													
											0													
											—													
8											0													
											0													
											—													
9											0													
											0													
											—													
10											0													
											0													
											—													
予算(計画) 事業費 合計				207,160	208,683	100,695	99,523	99,523	715,584															
決算 事業費 合計				201,493	199,740	0	0	0	401,233															
執行率				97.3%	95.7%	0.0%	0.0%	0.0%	56.1%															